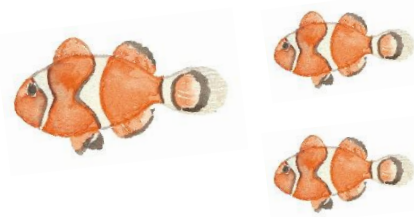




か え で ゆ う び ん 8月号



2022年8月1日
社会福祉法人 清松学園
幼保連携型認定こども園
か え で 保 育 園
園 長 引地 美津代

2階のテラスのひまわりが子どもたちの身長を超え、まっすぐ太陽に向かって立派に育っています。園庭のピーマン・パプリカ・オクラは、次々に実をつけ子どもたちのお昼ごはんのお供に変身しています。収穫した野菜を美味しくしてもらうことが子どもたちの楽しみです。先日子どもたちの前でなす、パプリカ、ピーマンをさっと炒めてカレーライスの添えにお昼に出してもらいました。皆で分けられるほどの収穫はありませんでしたが、つぼみ組が育てたなす、ひかり組のRくんが育てたパプリカ、ピーマンを育てた子どもたちで味わいました。こうしてお昼ごはんのゴーヤや頂いたスイカの種等、収穫したピーマン・果物の種などだいち組は玄関に「種コレクション」としていろいろな「種」を大事にとっています。この営みはかえで保育園の子どもたちの「遊びの歴史」として継続してきています。植物には種がありその種を育てると実ができる。当たり前のことですが、植物から出た種を探し、育て方を調べ、栄養のある土にそっと埋めて世話をします。登園して園庭に出たらまず、水をあげながら声をかけています。園庭にはいろいろなものが育ってきています。またそっと覗いてみてください。かえで果実園・野菜畑になっています。

～リニューアルのお知らせ～

「かえでゆうびん」を発行して11年が経ち、今回リニューアルいたしました。「かえでゆうびん」は、様々な視点から保護者の方々や地域の方々へ発信するツールとして毎月の様子や今の状況を少しでも多く発信していこうと作成してきました。職員間で「子どもたちの様子であんなこともこんなことも伝えていきたい」という思いからいつでも見れるHPに掲載し、家族以外の方にも見てもらおうと毎年どんどんページが増えてきていました。日中、子どもたちは先生とお友だちと地域の方と様々ななかかわりの中で「人との距離」を知ったり、自分を表現したり、就学前の小さな世界から小学校・中学校・高校とどんどん広がった「社会」に進んでいくための準備をしています。その子どもたちの一人ひとりの様子や職員の思いを満載できるように変身しました。隅々まで見ていただけることを期待しています。

ダンディ・タイムの変更

7月のかえでゆうびんでお知らせしましたが

9月16日からランチルームの床暖等工事を予定することになりましたので日を変更させていただきます。

感染症の状況も見ながら少人数でも皆さんが集まりやすい日をアンケートにて決めたいと思います。

よろしくお願いします。

お知らせ

・先般、新型コロナウイルスの感染が拡大しています。かえで保育園でもついに職員の感染も防げなくなってきました。暫くの間、育児休暇中、就労がお休みの方は、短時間保育(13:00ごろのお迎え)または家庭保育にご協力をお願いします。

・夏ならではの「お祭り」をテーマに1か月で店や盆踊り、イベントをして楽しみます。最終日は保護者の方々にも楽しんでいただく内容になっています。お楽しみに！！(何があるかは登園時に掲示板をご覧ください)

・8月22日～9月3日に2校から学生の実習の受け入れを行います。

＊神戸こども専門学校 1名

＊常磐大学 3名

・熱中症対策として、1時間に1度の水分補給と午前中に塩分補給のチーズを食べています。暑さ指数を9:00と16:00に確認し園庭遊び等も調整しています。

・7月から9月にかけて職員が休暇を取ります。

おねがい

全てのものに記名を(名前がないと子供が困ります)

・お子様の清潔を保つためにシャワーをしています。毎日身体拭きタオルの持参して下さい。また、感染状況の確認をしながらできる限り水遊びや泥遊びを行います。いつでも遊べるよう多めの着替え・パンツの用意をお願いします。

8月の予定

お祭月間・・・8月3日より1か月子どもたちとイベントを楽しみます。

19日(金)誕生会

22日(月)月例健診

4・18・25日(木)体操・だいちプール

3・29日(水・月)絵画

9月の予定

30日～10月1日(金～土)だいちぼうけんの日

＊10月1日は家庭保育にご協力をお願いします

厳しい暑さが続いていますね。最近、セミの抜け殻を手に持ち登園してくる子どもたちが増えてきました。「今日も見つけたよ」とセミの抜け殻を宝物のように持ってきて見せてくれます。春はダンゴ虫、秋冬には葉っぱや木の実などを見せてくれます。子どもは様々な事象で季節を感じ毎日過ごしています。子どもたちの「何かな～何だろうね～」と不思議に思う瞬間を少しの時間でも共有することでも子どもにとって、とっておきの時間になります。忙しい毎日ですがどうぞ子どもの目線になる時間も大切にしてほしいと思います。

先日、生まれてから5歳までの5年間と5歳から生涯をとじるまでの「体感する時間」は同じぐらいだと言われていました。なるほど～と考えていると…年々、年を取るごとに季節が巡るのが早く感じ、日々の行事や予定を考えていると1年があっという間に過ぎていきます。子どもの頃のことを思い出すと1日が長く、汗だくになりながらずっと泥だらけになりながら虫取りに明け暮れて遊んだことを思い出します。子どもたちの楽しい夏の過ごし方を一緒に考え、ともに満喫したいと思います。

主幹保育教諭 藤森 寿美

ここ最近、だいち組の中で地図づくりが盛り上がっています。始まりは、「どこの小学校へ入学するか」という話でした。「え、〇〇くんの家ってどのへん?」「ぼくのおうちと近いのかな?」知っている場所を思い浮かべながら「ぼくのうちはね、こっち行ってまっすぐ行ってこう曲がって…」一生懸命説明してくれますが、周りで聞いている友だちの頭の上には“?”が浮かんでいるようです。そこで、紙に書いてみることを提案しました。「ますかえで保育園は、ここ」保育園の近くにある場所から一つずつ思い出して書いていきます。一枚の紙には入りきらなくなると紙を繋げ、西宮の町もどんどんと広がっています。

ある時、お店の名前の字が『ず』なのか『づ』なのか分からず、実際にお店へ行ってみることにしました。お店の近くを通ると、「あら、あのお店をつばめを見に来たの?」と声をかけてくださる方がいました。「ちがいます。ずとづを見にきました」「へえ…」少し困らせてしまいましたが、子どもたちはとても安心した様子で話していました。園に戻り、地図を書き進めながら「あのお店で近くで誰かとお話したよね」「あ、つばめだいすきおばちゃん!」同じ町に住む地域の方々との出会いが、子どもたちの心を豊かにし、大きくなっても思い出す大好きな町になってくれることと思います。自分たちの町を知ること、地図作りの楽しみの一つになっています。

主幹保育教諭 河本 彩奈

7月の子どもたちのようす

7月のかえでの様子をご紹介します。

夏あそび、パズル、楽器あそび、ひみつの時間、積み木あそび、粘土、色水あそび、シール貼り、絵の具、型落とし



型落としが人気で、手のひらで押して
玩具が落ちるのを楽しんでいます。

やったー。できた。

水を入れたバケツを用意し
水遊びをしました。
指で水をツンツンしたり、
容器に水を入れたりして
遊んでいました。



手形をつけたり、紙に色を
広げたり絵の具遊びをしま
した。
手や足にも塗って楽しんで
いました。

ぺたぺた

指先を器用に使いながら、
台紙から丸い小さなシール
をとり、紙に貼って楽しんで
います。
紙に貼れると「できた」と
嬉しそうに保育者に教えて
くれます。

できた！



もういっかい

これどこかなあ？



ぴったり！

ピースの多い、少し難しい
パズルにも挑戦しています。
お友だち同士で相談し協力し
ながら完成させていますよ。

うわあ！！



みて、持てたよ！

セミをお腹にくっつけてみたり、背中
を持ってみたり、セミへの興味が広が
っています。
止まっていたセミが動き出した時、
びっくりした子ども達の反応がとて
も可愛らしいです。

つめたーい



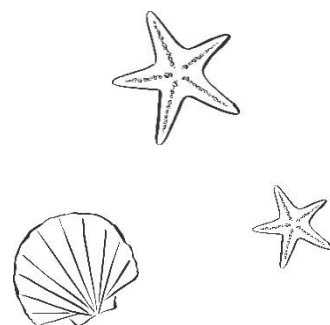
たのしいね

暑い日には水遊びをしました。手
で水しぶきをたてたり、じょうろ
に水を入れて流したりして遊ん
でいます。冷たい水の感触や水の
音を楽しんでいます。

ら〜ら〜ら〜♪



歌や手遊びが大好きなつぼみ組。
一人が歌い出すと徐々に歌声や楽器
が増えていき、廊下のにぎやかな音
楽が響きます。特に人気の歌は絵本
でも楽しんでいる「にじ」です。



幼児の部屋に新しく粘土コーナーが加わってから、毎日のように楽しんでいます。細長くしてへびを作る子や、丸めて雪だるまのようにする子、中にはハンバーガーやお寿司を作っておもてなししてくれる子もいます。

みてみて～
おすしだよ！



お父さんに協力いただき、英語を聞いたり絵本を読んだりする機会をもちました。
「だるまさん」シリーズで「Darumasan Fell over」とことば遊びを楽しんでいます。



大蔵海岸づくりを楽しんでいた積み木遊びからカブラでトンネルづくりが始まりました。積み木より薄いカブラに積み上げながら「高くなるかな」と呟いていた子に「一緒にしよう」と周りにいた子が集まり積み上げていました。積み上げては崩れて「もう１回」と何度も積み上げられるトンネル。「虹色がいいな」と段ボールに絵の具を塗り製作中です。どんなトンネルができるかお楽しみに。



久しぶりに会えた S ちゃんに嬉しそうな子ども達。鉄棒や虫取り、水遊び、ご飯、お当番など教え合いながら、楽しんでいました。

冷たくて気持ちいいよ。
みんなではいろう！

こっちのほうにいるかも！



セミが鳴く季節になり、子ども達は保育園に来ると「ほいくえんくるときにね、せみがいっぱいいないてたんだよ」と教えてくれます。園庭に出ると虫網を持ちかまえ、セミはどこだ～！と探しに行くのが日課です。



カツラの木から
鳴いている！

服にセミとまるよ！



朝の園庭は、たくさんのセミが鳴いています。セミ捕りを始めるとどんどん友達が集まります。網にうまく入ってくれるかと息を飲んで見守って、網に入ると一気に盛り上がります。をみんなで共有しています。



「どんどん色が変わってくる」
「この色どうやって作ったの？」
と周りにいる子と話をしながら混色あそびを楽しんでいました。自分が好きな色を作る子、コップに並々とジュースをいれる子など、それぞれが様々な色を作り終えて、片付けはじめた時「みかんジュースみたい」の声からジュース屋さんを始めることになりました。何味がいいか、お店番の人は５分ごとに交代することを子どもたちで話し合って決めて遊びが広がっています。



子どもたちのメッセージ

【おばけきゅうり】

いぶき組の友達は、園庭で育てていたキュウリの実が大きくなるのを日々楽しみにしていました。次の日に収穫しようと思っていましたが、連日雨が降り園庭に出ることができませんでした。雨が降っている間もキュウリは成長し、晴れて園庭にいった時にはとても大きなキュウリになっていました。子どもたちはキュウリを「おばけきゅうり」と親しみをもって、収穫してから絵に描いて表現したり、触ったり、匂いをかいだりしました。「おばけきゅうり食べたい！」という声があり、みんなで味わいました。いぶき組の友達が食べてもまだおばけきゅうりはあり、なんとひかり組、だいち組の友達も食べられるほどの量がありました。いぶき組のおばけきゅうりは沢山の友達が味わえた特別なキュウリとなりました。



【餃子屋さんでーす！】

5月から栽培しているナスが大きく成長し、2株から20個ほど収穫しました。毎日「おおきくなあれ」と言いながらみんなで水やりをしていました。みんなの気持ちが届いたのか、予想を上回る量を収穫することができました。沢山収穫できたことで、自らクッキングは出来ませんが、藤森クッキングでは、ナスを焼いたり、和えたり、あつあつのナス餃子も頂きました。何度もクッキングや野菜スタンプで遊ぶことができ、野菜に親しみを持つことができたのではないのでしょうか。

クッキングの経験が保育室で盛り上がりました。子どもたち同士で役割を担うごっこ遊びに発展しており、「てでたべてください」「あつあつだからきをつけてね」など実際に経験したことがごっこ遊びの中で展開されていました。



お台所から

7月1日

おやつがじゃこトーストの日、数人のお友だちに、しらす干しを炒める様子を目の前で見てもらいました。いつもは見ることもない光景で、とても楽しそうにしていました。炒めて少し経つと、パチパチと跳び跳ねるしらす干しに、「飛んだ!」「すごいね!」と驚いた様子でした。

炒めたしらす干しとマヨネーズ、粉チーズを混ぜたものを食パンに塗って焼いたら、美味しいおやつの完成です。マヨネーズとチーズの焦げた匂いがますます食べたいと食欲がそそられます。



塩水や砂糖水

今が旬のゴーヤですが、ゴーヤ独特の苦味が苦手な子も多いと思います。旬の食材を味わってほしく、園でも先月と今月に「ゴーヤチャンプルー」が登場します。ゴーヤの苦味を少しでも弱める方法として、塩水と砂糖水に10分程もみ込む方法や、茹でて苦味を和らげる方法があり、ぜひご家庭でも試してみてください。

今月ゴーヤチャンプルーをした時には、「ゴーヤの種ください!」とだいち組の友達が話しかけてきました。渡した種は、きれいに洗って、芽がでやすくなるように、種を水のなかに入れて、その水の入替えを毎日だいち組の友達がしていました。台所で使った食材の種が子ども達の栽培へと興味が広がっています。



栄養士 廣田 恵 信田 まなみ

【どんとでた花火】

ある日、家族で花火をしたり見たりしたことを嬉しそうに細かく説明してくれました。「こんな花火～保育園でもやってみた～い!」花火の様子を絵に描いたり、豆のさやで色をつけて表現したりとどんどん広がっていきました。「どんとでたはなびがきれいだな～」というたを聴いて今度は弾いてみたい。Yちゃんの「花火」の体験が演奏したい、つくりたい、みんなに聴いてもらいたいと深まっていきました。夏のおまつりのオープニングは、Yちゃん、Yくんのコラボ「花火」をきっかけに夏祭りが始まります。

先生たちのメッセージ



私の地元和歌山では、毎年8月になるとたくさんの観光客で賑わいます。私の家の近くには、子どもや大人まで楽しめるアドベンチャーワールドや白良浜があり、子どもの頃はよく遠足や休日に訪れていました。そこで夏といえば、みなさんは何を思い浮かべますか。私が思う夏は、花火大会です。先日芦屋の打ち上げ花火を見て、子どもの頃地元で家族と見た花火を思い出しました。そしてコロナ禍というもあり、今まで一度も花火を見たことがないという子どもを耳にして、私はとても衝撃を受けました。白浜の花火大会は、コロナが流行する前は、年に2回でしたが、コロナが流行し始めてから、密にならないように、人が分散するようにという理由から7月と8月の毎週日曜日に行われるようになりました。

私は西宮に来て4年たちますが、毎年夏になると地元の花火が恋しくなり、帰省をするのがとても楽しみになります。今年から各県色んな所で花火大会が開催されると聞き、一度も見たことがない子どもに、あの素敵な景色を見てほしいです。

めばえ組担任 峰 夏音

今年は例年に比べて梅雨明けも早く、気温も高くせみの鳴き声と共に通勤をしながら「夏だなあ」と感じる事が多くなりました。夏を感じる場面はたくさんありますが、みなさんはどのような場面で夏を感じますか？私はセミの鳴き声ともう一つ夏を感じる事がありました。祖父母が畑で野菜を育てており、「夏野菜が今年もたくさんとれたよ！」となすびやきゅうり、じゃがいもなど旬の野菜をたくさん持って来てくれました。その野菜を使って、我が家では毎日夏野菜が食卓に並んでいます。その夏野菜を食べながら「夏だなあ」ととても感じる事ができました。

保育園でも栽培したきゅうりやトマト、なすびを使って料理をしたり、その他にも旬の食材であるゴーヤやとうもろこし、おやつではすいかが登場しました。そういった夏の食材を使うことで子ども達も「夏だなあ」と感じるきっかけになれば嬉しいなと思いました。

栄養士 信田 まなみ

保護者からのエピソード

成長するにつれお友だちとの関わりが多くなり、自宅でもお友だちとの話をよくしてくれるようになりました。縁があって出会った仲間と楽しい日々を送りながら、自分らしくのびのびと育っていく娘を近くで見る事ができて幸せです。

つぼみ組 なつみさん

最近逆上がりに夢中の息子。保育園でも公園でも連続逆上がりの練習。土・日も公園に行って練習しています。逆上がりが出来るようになったと聞いてから連続逆上がりをマスターするまで時間が掛からなかったことを思うと、毎日の練習の成果が表れていると感動しています。

だいち組 まさこさん

入園して4ヶ月が経ちました。息子にとって初めてのことで「楽しい」「嬉しい」「寂しい」と色んな感情を強く感じたと思います。息子のことを思って成長と一緒に喜んでくれる人が家族以外に増えたことが私はとても嬉しいです！いつもありがとうございます。家ではイタズラばかりで、先日こっそり母の鞆から財布を出して、中身を出しまくっているところを現行犯逮捕しました。悪さばかりでなく、息子がトイレに行って流した際、流れていく水に小声で「さようなら～」と言ったりと笑わされることの方が多いです！これからも毎日「楽しい」と「嬉しい」がたくさんになるといいなと思っています♪

ふたば組 やすかさん

最近、よく口にするのが、「おせわしてるのー！」と言って家では弟と遊んでくれています。絵本の読み聞かせや、大好きな恐竜のお話をしてくれたり頼もしいお兄ちゃんです。園で一緒に過ごしている年上のお友だちをよく見ているんだなあと感じました。良い刺激をたくさん吸収してほしいと思います。

いぶき組 きみさん

入園した時は人見知りとかどうなるかなと少し心配でしたが、先生方とニコッと笑って、自ら抱っこをせがんでいる姿をみて、安心して過ごせる場所と思っているんだなと感じてうれしく思いました。これからもたくさん刺激を受けて、たくましく成長して行ってほしいなと思います。

めばえ組 まなみさん

小4 お兄ちゃん、小2お姉ちゃんに囲まれてたくましく成長してくれています。去年までは言葉が遅いことに悩んでいましたが、最近のボキャブラリーの多さにびっくりします。保育園の送迎時、自転車の前かごに乗り、知らない人にも「こんにちは！」と元氣よく挨拶して私は少し気恥ずかしいですがとても愛想よしになりました。

ひかり組 ゆうこさん

8月のあそびへの思い

めばえ

雨の日も多かった7月ですが、子どもたちは室内でもたくさん体を動かし、元気いっぱい過ごしています。ハイハイしていたお友だちもあっという間につかまり立ち、そして歩行することができるようになり、興味のもったものに自分からどんどん向かっている毎日です。保育園に来て様々な物に興味を持ち、できることもたくさん増えてきました。そんな子どもたちの姿に「いつのまに！」と私たち自身が驚かされています。これからも子どもたちの成長を見守りながら、保護者の方にも様子をお伝えし、共有していけたらと思います。

宝田 聖美 小板橋 円香 峰 夏音

ふたば

園庭では木陰に集まり、砂場や水遊びをして遊んでいます。手遊びや歌が大好きなふたば組の子ども達は「もういっぱい」「ちがう(そのうたじゃない)」と自分の思いを伝えながら好きな手遊びを繰り返し楽しんでいます。毎日、朝の集いの時やお昼ご飯の前、夕方のゆったりした時間にたくさん保育者と一緒に歌って過ごしています。保護者の皆様に子ども達が好きな歌をお聞きしながら保育者自身もそんな歌があったのかと勉強していきたいと思います。これからも歌の大好きなふたば組さんたちと一緒に、たくさんの歌を歌いながら生活の中に歌があふれる毎日を過ごしていきたいと思います。

福井 真裕子 尾崎 美緒 西田 汐里菜

つぼみ

暑い夏になりつぼみ組の部屋では、毎日元気なセミの声が聞こえてきます。その声を聴いて子どもたちは「じゃー」「じゅー」「ざー」と様々な音を感じて表現していました。つい「ジージー」と図鑑に載っている音で伝えてしまいがちでしたが、固定概念のない柔軟な子どもだからこそその発想に、改めて自然や音の面白さを教えてもらいました。お部屋では先日収穫しクッキングを行ったナス餃子から、ままごとコーナーに餃子屋さんがオープンしました。「何個いりますか?」「3つください!」「あついですよ」「ふ〜、ふ〜」と可愛らしいやり取りが行われています。

見て・聞いて・触れて・嗅いで・食べて…実際に体験した事をすぐに吸収し、やってみようとする子ども達の姿に驚きと成長を感じる毎日です。8月も子ども達と一緒に夏を楽しんでいきたいと思います。

立田瑛怜菜 小寺涼香 近藤幸音

いぶき

暑い夏がやってきました。じゃぶじゃぶ池では毎日水遊びで盛り上がっています。バケツやジョウロで水を掛け合い、「つめた〜い!」「きもちいいね!」と水の感触を楽しんでいます。水遊びが苦手な子も友達が楽しそうな姿見て、足だけ入れてみようかな…と一緒に遊び始め、気付けば全身で楽しんでいました。子ども達は友達の姿をよく見ていて、その姿から新たなことに挑戦してみようと思うきっかけに繋がっていきます。最近では子ども同士で助け合う姿も見られるようになりました。保育者を頼るばかりでなく、子ども同士でのやり取りが増え、困っているお友達がいると「やってあげようか?」と優しく声を掛け合っています。これからもその思いやりの心を大切に見守っていきたいです。

小城 美紗

ひかり

セミの鳴き声から本格的に“夏”を感じながら過ごしています。春から続いていた色水あそびから、絵の具を使った混色遊び、井戸水から流れる水を汲んで水路づくり、水を勢いよく掛けたり、涼しさを求めて自ら全身に掛けてたりと水を使った遊びが様々な場所で広がっています。

様々な遊びを楽しむ中で、不思議に思い、興味をもち、やってみたいことを見つけて気付く姿を嬉しく思います。遊びの中で協力し合うからこそ感じる達成感、お互いの思いが伝わらなくて葛藤する場面も見られるようになってきました。夏の遊びから全身で楽しいと思える瞬間や子どもたちの関わりを大切に8月を過ごしていきたいです。

日笠 加菜

だいち

ひかり組の頃、海外に引っ越したお友だちが日本に一時帰国することになり、1ヶ月程ですが保育園でまた一緒に過ごすことができ、とても嬉しそうな子ども達でした。子ども達の中では、だいち組の一員としてずっと心の中にいました。“離れていても心の中では繋がっている”子ども達の絆に素敵だと感じました。今まで出会った人、これから出会う人、一つひとつの出会いを大切にしていきたいと思います。

また一人ひとり興味のあること、やりたい事が少しずつ見えてきました。一人の興味に対してお友だちにもその輪が広がり、小集団でのチームができています。保育園の近くの建物やお店を地図にしているチームや世界の国旗を描いているチームなどがあります。クラスだけでなく、一人ひとりの想いも大切に今後も保育を考えていきたいと思います。

松岡 桃花

はまかせ

園庭でセミの大合唱が聞こえると、虫取り網をもって木の上で鳴いているセミを捕まえようと遊んでいる子どもの姿が見られます。「あそこにいる!」とセミを見つけるとクラスを越えて異年齢の子どもたちが集まり、セミを捕る瞬間を静かに見えています。だいち組の友達の中には、セミをいとも簡単に捕まえていて、何度も試していてもなかなか捕まらないひかり組の友達は、だいち組の友達は憧れの眼差しです。セミを通して、異年齢の関わりがみられ、同じ生き物をよく観察したり、手で持ってみたりしています。好きな遊びでつながった異年齢の友達のつながりは、今後どのような人とのつながりになるのか楽しみです。

坂本春佳 星加由美子

～夏遊びの紹介～

今盛り上がっている夏遊びを一部いたします

・水遊び



・しゃぼん玉



・水路



・泡遊び

